

## 試験研究成果普及情報

部門	野菜	対象	普及
課題名：3月どりトンネルダイコンの優良品種の選定（第64回千葉県野菜品種審査会）			
〔要約〕3月どりのトンネル栽培におけるダイコンの優良品種は、根部の伸長に優れ、揃いが良く、障害の発生が少ない「SC3-295」、「MKS-R134LB」、「SC1-603」、「SC3-643」及び「春宴」の5品種である。			
キーワード ダイコン、3月どりトンネル栽培、品種比較、品種審査会			
実施機関名	主 査	農林総合研究センター 水稻・畑地園芸研究所 東総野菜研究室	
	協力機関	日本種苗協会千葉県支部、(公社)千葉県園芸協会、ちばみどり農業協同組合、生産振興課、海匠農業事務所	
実施期間	2016年度		

## 〔目的及び背景〕

千葉県のダイコンは、10月から6月まで長期間にわたり出荷され、露地秋冬どり栽培とトンネル冬春どり栽培が主要な作型となっている。

11月に播種し、3月に収穫するトンネル春どり栽培では、「濱のはる」（サカタのタネ）等が現地慣行品種であるが、根部の伸長や肥大が揃い、首汚れ等の障害の発生が少ない品種が要望されている。そこで、3月どりトンネルダイコンを対象に、種苗会社より出品された品種の特性を明らかにし、優良品種を選定する。なお、本試験は「第64回千葉県野菜品種審査会」として実施する。

## 〔成果内容〕

- 第64回千葉県野菜品種審査会において、審査された19品種のうち入賞品種は、「SC3-295」、「MKS-R134LB」、「SC1-603」、「SC3-643」及び「春宴」の5品種である（表1、写真1～5）。
- 出芽率は、審査品種すべてがほぼ90%以上であり、発芽の揃いはよい。栽培期間中の最低気温が平年より低い傾向にあり、その影響による肩こけや短根の発生が見られた中、入賞品種はいずれも根部の伸長に優れ、揃いが良く、肩こけや首汚れ等の障害の発生が少ない。
- 各品種の特徴をあげると、「SC3-295」及び「MKS-R134LB」は生育が早く、L及び2L規格が多い。根重が慣行品種の「濱のはる」よりも2割程度重く、10a当たり収量がそれぞれ10t及び10.4tである。「SC3-295」は、形状が揃い、葉の生育が旺盛で肩こけの発生が最も少なく、上物収量が8.6tと最も多いが、首の着色が薄い。「MKS-R134LB」は、首の着色は濃く、根径が最も太く、根長が長い、尻が流れるタイプである。「SC1-603」は、肌艶が良いが、洗い割れが起きやすい傾向があ

る。「SC3-643」は、肌艶が良く、根径の揃いも良いが、尻が詰まるタイプのため根長がやや短い。「春宴」は、首の着色が濃く、形状の揃いが良い（表2、3）。

[留意事項]

[普及対象地域]

県内のダイコン産地

[行政上の措置]

[普及状況]

[成果の概要]

表1 審査結果

順位	出品番号	品種名	審査点数			出品社名
			立毛	収穫物	合計	
1	17	SC3-295	81.0	262.3	343.3	(株)サカタのタネ
2	11	MKS-R134LB	81.4	247.7	329.1	みかど協和(株)
3	2	SC1-603	79.1	249.7	328.8	(株)サカタのタネ
4	19	SC3-643	80.7	247.0	327.7	(株)サカタのタネ
5	3	春宴	84.1	240.3	324.4	雪印種苗(株)

注1) 栽培場所：東総野菜研究室露地圃場（典型淡色黒ボク土、前作：マリーゴールド）

2) 播種：平成28年11月4日、3粒播種、畝間250cm、マルチベッド幅150cm、株間23cm、条間30-35-30cm千鳥、270cm幅×0.1mm厚農ビフィルムのトンネル被覆

間引き：11月14日、11月21日、換気開始：11月21日、施肥：苦土石灰60kg/10a、高度化成肥料（ホウ素入り野菜美人）100kg/10a（窒素、リン酸、加里各10kg）

3) 審査日：平成29年3月7日



写真1 「SC3-295」



写真2 「MKS-R134LB」

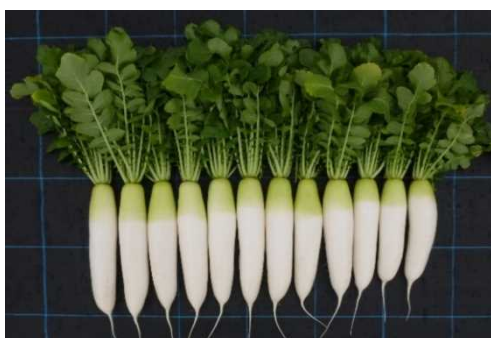


写真3 「SC3-603」



写真4 「SC3-643」



写真5 「春宴」



写真6 「濱のはる」

表2 入賞品種及び慣行品種の収穫時の生育状況（3月8日）

順位	出品 番号	品 種 名	葉長 (cm)	葉重 (g/株)	根長 (cm)	根径 (cm)	根重 (g/株)	花茎長 (cm)
1	17	SC3-295	37	346	37	8.2	1,443	0.2
2	11	MKS-R134LB	34	252	39	8.4	1,495	0.1
3	2	SC1-603	38	265	35	8.1	1,285	0.0
4	19	SC3-643	30	227	32	7.6	1,147	0.1
5	3	春宴	32	245	34	7.9	1,219	0.1
(慣行品種)		濱のはる	30	223	36	7.9	1,235	0.0

注) 各区12株×2反復を調査した

表3 入賞品種及び慣行品種の収量、障害発生率及び規格別本数割合（3月8日）

順位	出品 番号	品 種 名	収量 (t/10a)	上物収量 (t/10a)	障害発生率 (%)			規 格 別 本 数 割 合 (%)					
					肩こけ	洗割	他	3 L	2 L	L	M	S	小
1	17	SC3-295	10.0	8.6	8	0	4	8	38	50	4	0	0
2	11	MKS-R134LB	10.4	7.4	21	8	0	4	63	29	4	0	0
3	2	SC1-603	8.9	5.6	21	17	4	0	33	58	8	0	0
4	19	SC3-643	8.0	5.9	25	0	0	0	4	63	29	4	0
5	3	春宴	8.5	5.5	29	0	8	0	13	63	21	4	0
(慣行品種)		濱のはる	8.6	7.0	17	0	4	0	8	71	17	0	4

注1) 各区12株×2反復を調査した

2) 収量は、畝間250cm、4条、株間23cmで計算した

3) 肩こけとは肩部の太さが中心部の70%未満のもの

4) 洗割とは収穫後の洗浄作業中に発生した割れ症状のこと

5) 規格は小：根重800g未満、S：800～900g、M：900～1,100g、L：1,100～1,400g、  
2L：1,400～1,800g、3L：1,800g以上

[発表及び関連文献]

[その他]